

浜松市生活支援体制づくり協議体（第2層、北浜圏域） 第2回会議 議事録

開催日時	令和5年10月20日（金）10時00分から11時30分まで
参加者	委員：13人 事務局：2人 関係機関：5人
場所	ふれあい交流センター浜北 大会議室
内容	<p>1 開会</p> <p>2 挨拶 会長より挨拶</p> <p>3 議事</p> <p>(1) 前回振り返り</p> <p><b>【事務局】</b> これまでの協議体において、高齢者の居場所が少ないことから、サロン立ち上げがテーマとなっている。 今年度第1回会議ではチラシ作成に取り組み、サロン立ち上げを促すものと参加を呼びかけるものの2種類を作成することに決定した。今回はチラシのレイアウトを話し合い、その後に配布方法を定める。</p> <p>(2) サロン活動啓発用チラシの作成について</p> <p><b>【事務局】</b> 2種類のチラシ案を提示。 チラシ①（オレンジ：サロン立ち上げ用） 目的：空白地域に新しい居場所作り。 配布先：実施の可能性ある地域、空白地域へ。 チラシ②（みどり：サロン参加呼びかけ用） 目的：普段参加していない住民を呼び込み、閉じこもりや孤立を防ぐ 配布先：普段参加していない住民 ①②のチラシとも北浜地域内への配布を検討しているが、具体的な方法等はチラシ完成後に協議していきたい。 事務局としては、チラシ①から先に作成、配布していきたい。 チラシ②裏面に社協の連絡先を掲載しているが、社協に電話をかけるのはハードルが高いのではないかと考える。 チラシ①を優先的に作成し、サロンの一覧を掲載できるといいと思っている。また、レイアウトについては前回協議の意見を項目に盛り込んでいる。 修正箇所等について意見交換を行いたい。</p> <p><b>【事務局】</b> タイトルについて「作ろう」と「はじめよう」だとどちらがいいか。</p> <p><b>【委員】</b> 「はじめよう」の方が興味関心が湧く。「作ろう」だとハードルが高く聞こえる。</p> <p><b>【委員】</b> 「はじめよう」についてはひらがなのほうがいい。「はじめよう」は「これから始め</p>

る」と「作る」という意味が入るため、あえてひらがなを使うほうが良いと思う。

**【委員】**

地域の高齢の方も見ることを考えると字の大きさや行間に見えにくい印象を受ける。

**【委員】**

硬く見えるのでフォントを変えてほしい。UD フォントが高齢者に読みやすい。行間はつまり過ぎていると思う。

**【事務局】**

サロンってなに？の項目についてはどうか。

**【委員】**

記載項目以外に活動内容に「唱歌、童謡を歌う」を含めたい。

**【委員】**

活動内容が具体的に書かれていると、これをやらないといけないと思われる恐れもある。お茶飲んでしゃべるだけという意味で「茶話会」をいれても良いと思う。

**【委員】**

裏面におしゃべりと書いてあるので表面に茶話会を入れると統一性があっていい。健康講話は良いけど、認知症予防講話はハードル高い。書いてあるものやらないといけないと受け取られるかもしれないが、例としてあるといいのでないか。講話や講座は特に難しく聞こえるが、実際に行われている活動である。現時点でサロン活動になっていなくても講座や講話をやっているところはある。「今の会をサロンに変えればいい」と思ってもらえる可能性もあるので残しておいて良いと思う。

**【事務局】**

サロンの効果についてはどうか。

効果の項目に文章が続いている。単語で分かりやすく示すべきか？

また語尾が「。」ばかりでなく「！」を入れてもいいか。

**【委員】**

文章が続きすぎている印象はない。

「心身共に健康に」だけで介護予防になるので「さらに介護予防になります」と重ねて言う必要はないのではないか。

**【委員】**

「心配事を相談でき、すっきり解決」とはいかない。「気持ちが楽に」のほうがいい。

**【事務局】**

サロンスタッフの声についてはどうか。

**【委員】**

ここまでの流れから突然表現が変わる。読んでもらえないのではないかと考えてしまう。

**【委員】**

特に違和感はない。気持ちが温かくなるよう、明るくなるような印象ならいいので

はないか。

**【委員】**

表現を話し言葉にすると雰囲気変わると思う。

**【委員】**

運営側だけではなく「参加者の声」としたほうが良いのではないか。

スタッフの満足も必要だが、参加者が良かったかどうかの方が大切ではないかと思う。

**【委員】**

スタッフ、参加者の両方を入れたらどうか。運営側のコメントがあった方が、立ち上げのイメージが湧きやすい。また、広く捉えればスタッフも参加者として考えられる。

**【委員】**

「久しぶりに皆とおしゃべりできてよかった」という声をよく聞く。「みんなが楽しんでサロンに参加している様子を見て」という客観的な意見より、入ってきやすいのではないか。

**【事務局】**

「どうしたらサロンをはじめられるの？」についてはどうか。

**【委員】**

ピンク地に白抜きだとぼやっとして見える。下地が濃ければ白抜きでもいいが、ピンクが下地だと見えにくい。

全体の配色は3色以内でまとめたほうがいい。

背景に色が無いほうがすっきりして見やすい。色を統一しピンクをなくす。

枠、タイトルはオレンジ。

**【委員】**

「誰でも◎」の「◎」は違和感がある。「誰でもOK」に変更したほうがよい。

**【委員】**

地域によっては「自治会館」は馴染みがない。公会堂、公民館の方が聞き馴染みがある地域もある。公民館、公会堂両方入れたほうが良い。

**【事務局】**

「お金はかかるの？」についてはどうか。

**【委員】**

※部分が回りくどい表現になっている。上で示したサロン活動という表現をすぐに否定している印象になる。「補助金の対象とならない活動」に変更してはどうか。

**【委員】**

お金はかかるの？という質問に対し、「補助金がある」という回答に違和感がある。補助金には大きく触れず、参加費を徴収しながらも、補助金があるという表現の方がいいのでは。補助金を受けられる制度があると補足した方がいいか。

**【委員】**

実際にサロン運営にはお金がかかる。参加費については参加を促すチラシに載せればいい。

**【委員】**

	<p>項目自体を「補助金はあるの？」にした方がいいのではないか。補助金ありきのサロンではなく、はじめようとしたときに補助金があると分かるほうが良い。</p> <p><b>【委員】</b> 補助金ではなく、「応援する仕組み」になるとやわらかな印象になる</p> <p><b>【事務局】</b> 「届け出、登録は必要か？」についてはどうか。</p> <p><b>【委員】</b> 「届け出、登録は必要なの？」を先に持ってきてその次の項目に「補助金はあるの？」の方がいい。</p> <p><b>【委員】</b> 「お金はかかるの？」と内容が被っている。一括りにして、相談先をもっと大きく掲載できるとアピールできる。</p> <p><b>【事務局】</b> 修正したことにより余白が出るがどのように活用するとよいか</p> <p><b>【委員】</b> 相談窓口を大きく表記するとよい。</p> <p><b>【委員】</b> 「相談窓口」と「事務局」の表現分かりにくい。</p> <p><b>【委員】</b> 表記の電話番号は、家事支援でしか使っていない番号である。 家事支援のことはわかるが、サロン立ち上げの相談がきてもその場では答えられない。仲介程度ならできるので、表記することに問題はないが、相談窓口が浜北地区センターでもいいのではないか。</p> <p><b>【委員】</b> どなたも活動始めるのは不安。金銭面だけでなく、運営のサポートも行うべきである。 地区社協だけでなく社協や包括が、活動が軌道に乗るまでサポートする必要がある。</p> <p>(3) 決定事項 今回の意見をもとにチラシを修正し、次回会議で共有する。 チラシ①を完成させてから、チラシ②を協議していく。</p>
<p>今後の見通し等</p>	<p>次回会議予定：令和6年1月26日（金） 10：00～11：30 ふれあい交流センター浜北 大会議室</p> <p>次回協議体会議までに、今回の意見をもとにチラシ①を修正し、次回会議にて共有する。そして、チラシ①を完成させてから、チラシ②について検討する。</p>